

社会福祉法人能代ふくし会
サンすまいる・しののめ
放課後等デイサービス 支援プログラム

作成日：令和6年10月24日

事業所理念	<p>利用児童の意志及び人格を尊重し常にその立場に立った、放課後等デイサービスの提供に努めます。利用児童が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう、また生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう支援をします。地域及び家庭との結びつきを重視し、関係市町村、他の障害福祉サービス事業所、保健医療サービスまたは福祉サービスを提供する者との連携に努めます。</p>
サービス提供時間	<p>授業終了の場合 午後1時00分から午後6時00分 休業日の場合 午前9時30分から午後6時00分 ※上記の他、当該事業所の行事又は緊急対応等によってはこの限りではない。</p>
営業時間	午前9時20分から午後6時20分
送迎の実施の有無	<p>☎ ・ 無 ※保護者から希望があった場所へ実施。</p>
職員の質の向上	事業所内研修の実施や、外部研修への派遣等
主な行事等	<p> ≪春≫ ・お花見  ≪夏≫ ・夏まつり ・すいか割り  ≪秋≫ ・ハロウィン ・保護者学習会 </p> <p> ≪冬≫ ・クリスマス会 ・節分  ・卒業、進級を祝う会  ≪その他≫ ※職場体験 ※避難訓練 ※誕生会 ※所外活動（散歩、クリーンアップ、買い物体験、外出等）においては随時実施 </p>

社会福祉法人 能代ふくし会
サンすまいる・しののめ
〈放課後等デイサービス 支援プログラム〉



特色

サンすまいる・しののめは【中学生・高校生に特化した】放課後等デイサービス事業所です。
高校卒業までの大切な時期だからこそ、個々の発達や特性に合わせたプログラムを提供し自ら取り組もうとする意欲を高めていきます。また、自己決定を尊重した【自立】への支援と、ライフステージを見据えたサポートをさせていただきます。利用者の皆様一人ひとりの思いを大切にしながら、寄り添う支援を実践いたします。



提供形態

本人支援

～5領域の視点を網羅した
オーダーメイドの支援～

5領域に関するアセスメントを通じて、ご本人やご家族の意向を尊重しながら、心や体の発達を促していきます。

将来、日常生活や社会生活を円滑に営めることを目標に、子どもたちが持っている力を最大限に引き出せるよう全力でサポートしていきます。



家族支援

～子どもの成長や発達の基盤となる
親子関係や家庭生活の安定・充実～

年齢とともに変化する発達課題や思春期の課題等乗り越えるため、きょうだいを含めた家族の困り感に寄り添いながら丁寧に対応していきます。

*子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助
*就労やレスパイト(休息)等の預かりニーズへの対応



移行支援

～ライフステージの
切り替えを見据えた準備～

将来、社会で自立するためには“何をすべきか、何が必要なか…”学校卒業後の生活に向けて、成人期への移行を意識した取り組みを行っていきます。

*将来的な移行を見据えた支援目標や内容の設定
*進路や移行先の選択についての相談援助や準備の支援



地域支援

～地域社会への参加
インクルージョン推進～

学校と連携を図りながら、将来の自立や地域生活を見据えた活動を取り入れていきます。

*学校との情報連携
*近隣のクリーンアップ
*子ども食堂との関わり
*夏まつりの地域交流
※インクルージョンとは…

すべての人が差別なく受け入れられる社会



支援内容

日常スキル・就職へ結びつく力を養います

○生活支援

自分でできることを増やすだけでなく、困った時は誰かに適切に助けを求めることができるようくり返し練習していきます。

例：コミュニケーション手段(文字・絵カード)の活用方法など

○学習支援

ご本人が挑戦してみたいことや、ご家族の思いに沿った個別課題に取り組みます。

例：パソコンのタイピング練習
文作り・数字並べ
時計の見方など

○就労準備

「できた！」という達成感から「自分でできる！」という自信につなげるため、簡単なお仕事練習をくり返し行っていきます。

例：作業トレーニング(色分け・袋詰め
ペンの組み立てなど)

○金銭管理

買い物体験をとおして実践的に学べる機会を作ります。

例：お金の名称
電卓の使い方など

○余暇

様々な活動を体験し楽しみを見つけることで、余暇の過ごし方の幅を広げていきます。

例：調理体験・カラオケ・ボーリング
クッキング・ダンス など

生活

生活の中での様々な場面を想定しながらみんなで考える機会“こんな時どうする？”を作ります。

将来の就職活動を見据えて、目上の人への接し方などを練習していきます。

例：人との距離感・言葉づかい
相手の気持ちを考える
感情のコントロールなど

社会性 (SST)

職場体験

長期休業中には、高校生を対象に同法人が運営する3事業所での職場体験を実施しております。

*ねむの木苑(生活介護)
*能代地域生活支援センター(就労継続支援B型)
*コスモス(就労継続支援B型)

企業様の協力も得ながら、将来の選択肢の幅を広げていきます。

5領域への介入

【人間関係・社会性】

他者との関わりや社会性の育成を支援します。

*ソーシャルスキル(社会性)トレーニング
*余暇活動(調理体験など)
*社会体験(買い物・地域のコンサートへの参加)
地域交流の機会の提供

【言語・コミュニケーション】

言語能力とコミュニケーション力の向上を支援します。

*帰りの会での感想記入、発表
*子ども会議(サンすまミーティング)
*安全学習(交通安全・防災など)
こどもが主体的に参画できる
機会の提供

【運動・感覚】

運動能力や感覚機能の向上を図ります。

*ストレッチ、ラジオ体操
*感覚過敏な児童に配慮した環境設定
*外部講師によるエアロビクス・音楽療育・英語リトミック
体験的な活動や遊び

【認知・行動】

認知能力と適切な行動の習得を目指します。

*お金の計算
*パソコンのタイピング練習
*就労を意識した作業トレーニング

【健康・生活】

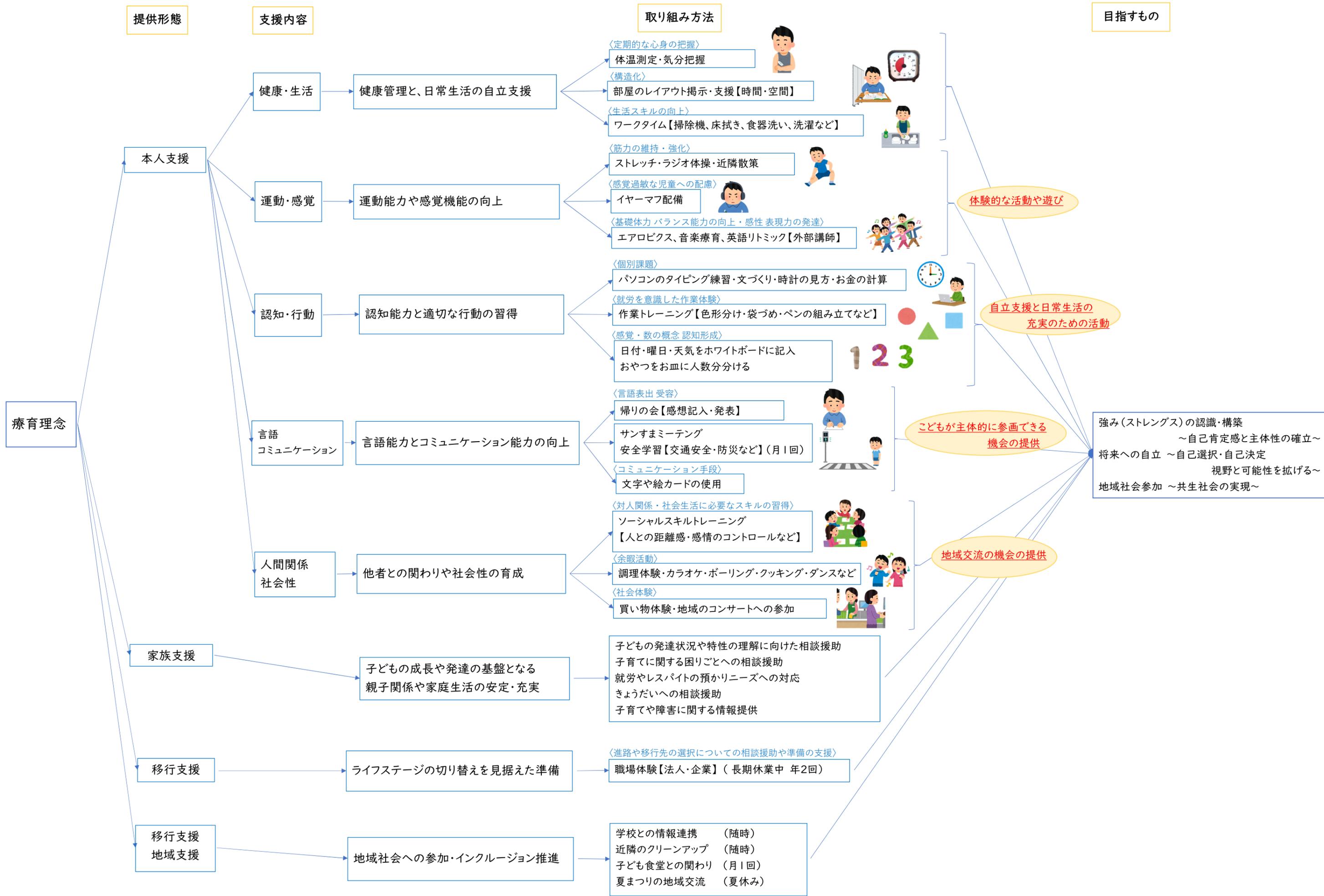
健康管理と自立した日常生活が送れるようを支援します。

*定期的な心身の把握(体温測定・機嫌)
*構造化支援(時間、空間)
*生活スキルの向上(掃除機、床拭き、食器洗い、洗濯など)

お互いに関連しており重なる部分もあります

自立支援と日常生活の充実のための活動

サンすまいる・しののめ 放課後等デイサービス 支援プログラム



療育理念

提供形態

支援内容

取り組み方法

目指すもの

本人支援

家族支援

移行支援

移行支援
地域支援

健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係
社会性

健康管理と、日常生活の自立支援

運動能力や感覚機能の向上

認知能力と適切な行動の習得

言語能力とコミュニケーション能力の向上

他者との関わりや社会性の育成

子どもの成長や発達の基盤となる
親子関係や家庭生活の安定・充実

ライフステージの切り替えを見据えた準備

地域社会への参加・インクルージョン推進

定期的な心身の把握
体温測定・気分把握

構造化
部屋のレイアウト掲示・支援【時間・空間】

生活スキルの向上
ワークタイム【掃除機、床拭き、食器洗い、洗濯など】

筋力の維持・強化
ストレッチ・ラジオ体操・近隣散策

感覚過敏な児童への配慮
イヤーマフ配備

基礎体力 パランス能力の向上・感性 表現力の発達
エアロビクス、音楽療育、英語リトミック【外部講師】

個別課題
パソコンのタイピング練習・文づくり・時計の見方・お金の計算

就労を意識した作業体験
作業トレーニング【色形分け・袋づめ・ペンの組み立てなど】

感覚・数の概念 認知形成
日付・曜日・天気をホワイトボードに記入
おやつをお皿に人数分分ける

言語表出 受容
帰りの会【感想記入・発表】

サンすまミーティング
安全学習【交通安全・防災など】(月1回)

コミュニケーション手段
文字や絵カードの使用

対人関係・社会生活に必要なスキルの習得
ソーシャルスキルトレーニング
【人との距離感・感情のコントロールなど】

余暇活動
調理体験・カラオケ・ボーリング・クッキング・ダンスなど

社会体験
買い物体験・地域のコンサートへの参加

子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助
子育てに関する困りごとへの相談援助
就労やレスパイトの預かりニーズへの対応
きょうだいへの相談援助
子育てや障害に関する情報提供

進路や移行先の選択についての相談援助や準備の支援
職場体験【法人・企業】(長期休業中 年2回)

学校との情報連携 (随時)
近隣のクリーンアップ (随時)
子ども食堂との関わり (月1回)
夏まつりの地域交流 (夏休み)

体験的な活動や遊び

自立支援と日常生活の
充実のための活動

子どもが主体的に参画できる
機会の提供

地域交流の機会の提供

強み(ストレングス)の認識・構築
～自己肯定感と主体性の確立～
将来への自立 ～自己選択・自己決定
視野と可能性を拓ける～
地域社会参加 ～共生社会の実現～